



埼玉県議会議員

わたなべ

渡辺 県政報告 Vol.3
そっいちろう

埼玉県議会、一般質問に登壇!!

皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年が幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。さて、私の方は昨年の統一地方選挙にて皆様からご支援・ご付託を頂き、埼玉県議会議員として全力で活動しております。先の県議会定例会では一般質問に登壇し、知事や執行部と是々非々の姿勢で政策議論を交わしました。その一部をご報告いたします。



小児医療の改革を

渡辺(質問) 夜間や休日は医療需要の増加と小児科の人手不足により、子どもがケガや体調不良になった時に対応できないケースが多く見受けられる。小児救急の体制を強化していくために、小児二次救急輪番病院などの中核病院への支援を行い、いざという時に小児救急患者をしっかりと受け入れられる体制を構築すべきではないか。

県の答弁・方針

- ▶ 小児救急の搬送困難割合が上昇傾向にあり、大きな課題と捉えている。
- ▶ 市町村とともに輪番病院の負担状況を把握し、小児救急体制の充実に向けた検討を行っていく。



小児科は少子化を背景として縮小が続いており、30年で4割近く減少し、埼玉は人口10万人あたりの小児科数が全国平均の16.90よりも低い14.85。

小児救急医療の抜本的強化を!

白岡・宮代の医療体制強化を

渡辺(質問) 白岡宮代の医療圏は県内で人口比の医師数が最も少ない。感染症の流行時等には病床も足りず医療機関の逼迫も大きかった。地域医療強化のため、宮代町で総合病院誘致に取り組んでいるが病床数の規制により新たな病院整備が進まない状況だ。県としても当該地域の医療課題解決に力を入れるべきではないか。



県の答弁・方針

- ▶ 病床数の規制については弾力的運用ができるよう知事から国に働きかける。
- ▶ 拠点病院の医師が遠隔モニタリングで、他の病院を支援する取組を進める。

救急電話相談の充実を!

渡辺(質問) 救急電話相談の質の向上が必要。(救急電話相談#7119番、小児救急電話相談#8000番)現状の取り組みの検証を。また緊急時に医師が直接オンライン診療を行うシステムの導入を。



県の答弁・方針

- ▶ 相談員を対象に研修会を開催し、その中で現状の問題点を洗い出す。
- ▶ 1件1件の相談に適切に対応できるよう、質の向上を目指す。

積極的な子育て支援を埼玉から！



渡辺 埼玉県はコバトンベビーギフト※などの子育て支援策を進めているが、近隣自治体と比べて子育て世代への経済的支援が弱いのではないかと考える。子育て支援は次の時代への投資という考えに基づき、積極的政策を打ち出していく必要がある。今、様々な自治体が国をリードして少子化に取り組もうとしている。保育料や給食費無償化などを実施する自治体も増えている。国の方針を待つだけでなく、まず自治体から先駆けて取り組むべきだ。特に負担感が強い多子世帯の子育て支援は重要と考え、第2子以降の保育料完全無償化など積極的な経済的支援が必要と考えるが、見解を伺う。

知事 少子化対策は国で統一に対応すべきで、第2子以降の保育料完全無償化は本来国がやるべきと考えている。そこで次の全国知事会では私がイニシアチブを取り、強く国に要望する。また地方自治体は地域の実情に応じて切れ目のない支援策を講じる事が重要と考える。特に県と市の連携が重要と考え、子育ての負担軽減策としてコバトンベビーギフトを進める。



※コバトンベビーギフト…新生児家庭へ最大1万円相当のベビーギフトを贈呈する事業

渡辺 コバトンベビーギフトについては、子育て家庭に役立っているか、また子育ての負担軽減が本当に図られているか、利用者調査などを実施し、EBPM※の手法を用いて客観的に検証を行っていくべきだ。

県執行部 EBPMを活用しながら効果検証を行い、事業を進めていく。

※EBPM…統計等のデータや客観的な根拠を用いて政策を進める手法。



大野元裕知事

その他、今回の一般質問では都市整備や教育問題などを取り上げました。全編は県のホームページで公開されています。ぜひご視聴ください。

埼玉県議会 議会中継

検索



一般質問を終えて

今回は県議会議員として初の一般質問でした。子育て、医療、都市整備などを取り上げ、時間ギリギリまで執行部と議論しました。是々非々の姿勢で緊張感のある議論ができたと感じています。今回取り上げた課題は引き続き執行部と協議しながら、解決・改善を図ります。また大野知事と協力しつつ、改善すべき所はしっかり改善を訴え、新たな政策提言をしていきます。



たくさんの地元の方にお越し頂きました！
本当にありがとうございました！



元旦は地元神社から。
地域の皆様と境内を掃除。

渡辺そういちろう プロフィール

1984年生まれ。明治大学大学院公共政策研究科卒。都内IT企業勤務を経て、衆議院議員の秘書を務める。2015年、2019年に白岡市議会議員に出馬し、連続トップ当選。白岡市議会では総務委員長や議会運営委員長などを歴任。2023年から白岡市・宮代町から県議会議員選挙に出馬し、初当選。埼玉県議会では自民党県議団に入団。保健福祉医療委員会、地方創生・行財政特別委員会に所属。家族は妻と一歳の娘。

発行元：埼玉県議会自由民主党県議団 渡辺そういちろう政務活動事務所
連絡先：〒349-0212 白岡市新白岡4丁目8-4シオン102 TEL 0480-53-3624
MAIL soichirowt21@gmail.com WEB <https://www.so-wat.net/>



X (Twitter)



Webサイト



Instagram